

令和元年度 阿波十郎兵衛屋敷の文化・観光事業の実績報告

事業名	事業内容
1 阿波人形浄瑠璃の上演 22,295,159円	
(1)定期公演 9,786,674円	<p>・特別期間(8月11日～16日) 太夫・三味線付き公演 1日4回</p> <p>・上記以外の期間 土日祝日 太夫・三味線付き公演 1日2回 平日 録音音源を利用した上演 1日2回</p> <p>※演目の概要だけでなく、阿波人形浄瑠璃の特色や発展の経緯、鑑賞のポイントをわかりやすく解説し、上演した。</p>
(2)特別公演・派遣公演 10,877,792円	<p>①特別公演 旅行エージェントやグループ旅行などの要請に応じて、定期公演以外に特別公演を実施した。 18回(観客数849人) うち太夫・三味線付き上演9回</p> <p>②派遣公演 (県内) R1.5.14 あいさい広場 えびす舞・勝浦座 R1.5.23 あいさい広場 えびす舞・寄井座 R1.5.25 コスモホール 友和嘉会・勝浦座「壺坂観音霊験記」デジタル襖 R1.5.25 昴宿吉野 R1.6.1 あいさい広場 えびす舞・十郎兵衛座 R1.6.26 川内南小学校 R1.9.21～26 フランス公演 友和嘉会・勝浦座「壺坂観音霊験記」 R1.9.27～28 鳥根県安来市公演 友和嘉会・ふれあい座 R1.10.8 あいさい広場 えびす舞・寄井座 R1.10.17 あいさい広場 えびす舞・勝浦座 R1.10.20 富街まつり 十郎兵衛座 R1.11.26 三野中学校 青年座 R1.11.18 東京公演 まるごと徳島デー R1.12.6 奈良大学講義 竹本友和嘉 R1.12.7 奈良公演 友和嘉会・ふれあい座 R1.12.8 高松公演 高松市西植田町コミュニティ協議会 友和嘉会・勝浦座 R1.12.16 藍住中学校 R2.1.2 アヲアヲリゾート鳴門 青年座 R2.1.12 エクシブ鳴門 青年座 R2.1.13 大阪 まるごと徳島デー 青年座 R2.1.18 エクシブ鳴門 とくしま座 R2.2.1 はなやか関西東京公演 丹生谷清流座、デジタル襖からくり R2.2.8 エクシブ鳴門 勝浦座 R2.2.22 エクシブ鳴門 とくしま座 R2.3.1 あるでよ徳島リニューアルオープン ふれあい座</p>

事業名	事業内容
<p>(3)特別企画公演</p> <p>1,630,693円</p>	<p>①平成に感謝、平成座による平成最後の公演 H31.4.29 来場者323人 友成会、平成座、平成座ジュニアクラブ、川内北小学校人形浄瑠璃クラブ 「寿式三番叟」「傾城阿波の鳴門順礼歌の段」「壺坂観音霊験記山の段」 パネルディスカッション</p> <p>②変化する人形 特別公演「日高川入相花王 渡し場の段」 R1.5.4 来場者 100人 友輔会、青年座・ポラリス座</p> <p>③浪曲師玉川奈々福ライブ！阿波芸能巡礼vol.1 R1.7.14 来場者 66人 阿波木偶箱まわし保存会、玉川奈々福、沢村さくら、越路よう子 「祝福芸」「芸能トークセッション」「浪曲演奏」</p> <p>④阿波路会公演 R1.8.4 入場者54人 演目／鎌倉三代記 三浦別れの段 出演／竹本友和嘉・鶴澤友勇</p> <p>⑤秋の特別公演 演目「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段～十郎兵衛内の段」入場者427人 R1.10.6(日) 友成会・平成座 53人 R1.10.22(火祝) 城北会・寄井座 75人 R1.10.27(日) 友和嘉会・勝浦座 78人 R1.11.2(土) 友和嘉会・鳴門座 110人 R1.11/3(日祝) 友輔会・青年座 61人 R1.11/30(土) 喜笑会・ふれあい座 50人</p> <p>⑥阿波木偶箱まわし～福を運ぶ人形 特別公演 R1.11.10 来場者60人 阿波木偶箱まわし保存会</p> <p>⑦阿波人形浄瑠璃の世界～イタリアの伝統人形劇との出会い 特別公演 R1.11.17 来場者90人 友和嘉会、大谷旭源之丞座、ルカ・ローマ、田所俊一 十郎兵衛内の段、シチリア人形劇「狂えるオルランド」</p> <p>⑧竹本友幸 拝命十周年記念講演 R1.12.1 来場者190人 竹本友幸、鶴澤友音、合唱エベレストザ 「恋女房染分手綱重の井子別れの段」</p> <p>⑨県民文化祭分野別フェスティバル 12/14～12/15 来場者202人 徳島文理大学人形浄瑠璃部、箱まわしジュニアクラブ、石井小学校学童保 育人形じょうりくらぶ、平成座ジュニアクラブ、川内北小学校人形浄瑠璃 クラブ</p> <p>⑩えびす祭り R2.1.13 来場者240人 喜笑会、森藤獅子舞保存会、勝浦座、もちつき、和田島のちりめん販売、 映像「地域の信仰を支える人形」</p>

2 阿波人形浄瑠璃の魅力の創造 3,351,850円	
(1)農村舞台公演の支援(運営支援、出演者紹介、広報等)	<p>4月14日(日)第12回小野さくら野舞台 4月28日(日)第10回八面神社農村舞台 5月26日(日)第16回拜宮農村舞台公演 9月29日(日)北川舞台公演 10月6日(日)法市農村舞台 10月12日(土)後山襖からくり舞台 10月13日(日)第6回辺川神社農村舞台公演 10月19日(土)徳善阿弥陀堂横広場 10月20日(月)八面神社農村舞台音楽公演 10月26日(土)徳善阿弥陀堂横広場 11月3日(日・祝)犬飼農村舞台公演 11月4日(月・祝)第23回鎌瀬農村舞台公演 11月22日(金)坂州農村舞台公演～坂州八幡神社秋祭り～</p>
(2)徳島じょうりクルーズ	<p>新町川を守る会、徳島県藍染め研究会との連携により、吉野川～阿波藍～阿波人形浄瑠璃という徳島の文化史をたどるツアーを実施した。 4月～10月 延べ20回155人</p>
(3)新作・コラボレーション	<p>瀬戸内寂聴原作人形浄瑠璃「モラエス恋遍路」 R1.5.11 来場者81人 太夫／竹本友代、三味線／鶴澤友輔、人形／とくしま座</p>
(5)その他イベント等	<p>①徳島浄瑠璃の会全国競演大会 H31.4.6～4.7 入場者327人 ②一期一会～庭と茶と人形浄瑠璃 R1.5.18～5.19 来場者406人 作庭／紡(川西清貴、尾形優)、呈茶／春藤宗美社中 ③ロードアイランド大学 R1.6.18, 20, 21(練習),22(公演)来場者39人 「ジヨモと竹林」(ジャックと豆の木をベースにした人形劇) ④夏期阿波人形浄瑠璃大会の企画公演 R1.7.21～22 義太夫節さわりメドレー 入場者 約500人 ⑤クレア・デリエニック卒業公演 R1.8.25 来場者40人 えびす舞、伊達娘恋緋鹿子、傾城阿波の鳴門 ⑥宮嶋金比羅神社秋祭り R1.11.10 金比羅神社本殿で三番叟まわし奉納(阿波木偶箱まわし保存会)</p>

3 展示業務 138,007円	
(1)調査研究	<ul style="list-style-type: none"> ・寄贈を受けた人形頭の調査 阿波木偶箱まわし保存会の辻本一英氏、南公代氏、中内正子氏、人形師の甘利洋一郎氏、吉田尚行氏に協力をいただき、人形頭の作者、種類、制作年、素材などをすべて調査し、一覧にした。 ・大谷旭源之丞座の所有道具類の調査 特別展のため調査
(2)常設展示の効果的運営	<p>職員やボランティアガイド等により、展示資料をもとに阿波人形浄瑠璃の特色を解説するほか、体験用の人形を遣いながら人形が生きているように見えるためのポイントを伝えたり、実際に人形を持ってもらい、操作の難しさを実感してもらうなど、公演鑑賞をより充実したものにするとともに、上演していない時間帯に訪れたお客様にも十分満足していただけるよう配慮した。</p> <p>(展示替え) 平成31年度までに寄贈いただいた人形、見台、肩絹、床本などを活用して、常設展示の約2/3を入れ替えた。</p>
(3)企画展示コーナー等の活用	<ul style="list-style-type: none"> ①企画展示コーナー 式三番叟の人形、遊山箱と家重、飾り人形、娘人形と打掛 ②変化する人形木偶展 H31.4.27～5.6 人形師による制作実演 4/28,29, 5/3～5/6 ③日本の美学「水石」展 共催・阿波水石会(6.14～6.16) ④藍染めの衣装と写真展「藍の色、自然の色」 R1.8.9～8.16 川人美洋子、COLORS、アンモデルエージェント ⑤特別展「阿波の門付け用具」 R1.11.2～11.10 箱まわしの人形、箱、パネル展示 ⑥特別展「人形芝居の道具・大谷座」 R1.11.15～11.24 大谷座所有の人形、幕、襖絵、衣装など
4 教育普及事業 20,304円	
<p>①十郎兵衛屋敷文化講座 和の空間でいけばな 12回、149人 講師：草月流 新田隆嘉 H31.4.21(10人)、R1.5.13(13人)、6.29(12人)、7.28(14人)、8.24(13人)、9/29(13人)、10/20(9人)、11/30(11人)、12/28(19人)、1/19(11人)、2/8(13人)、3/14(11人)</p>	
<p>②夏の義太夫教室 R1.8.10,17,24,31 全5回 18人 講師／竹本友和嘉 講習外題「傾城阿波の鳴門」</p>	
5 情報の収集と発信 327,782円	
<p>インターネットやマスコミ等を活用しながら効果的な情報の収集、発信に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①施設パンフレット(日本語版、英語版) ②インターネット(ホームページ、フェイスブック、インスタグラム) ③各種メディアの活用(新聞、テレビ、ラジオ、タウン誌等) ナショナルジオグラフィック2020年2月号 徳島県、瀬戸内の自然に囲まれた里山の舞台で人形浄瑠璃の源流に触れる (犬飼農村舞台、阿波十郎兵衛屋敷等) 吉田類 FM徳島 テレビ東京「ワタシが日本に住む理由」(マーティン・ホルマン) ④宿泊セット券の販売(ホテルコスモス、グランヴィリオホテル、ホテルクレメント徳島) ⑤講演 阪急交通社旅行講座(7/12,13)、新あわ学講座(8.23)、上板町(11/24)、シルバー大学校・大学院など 	
総計 26,133,102円	